

# さちひろ

天理教狭千廣分教会の広報紙

- 1面・葉の葉一枚でも
- 2面・音研雅楽部定期公演
- 3面・おやさま逸話篇から
- 4面・教会の動き・編集後記

発行：天理教狭千廣分教会 〒589-0021 大阪狭山市今熊1-1133 072-365-25

E-mail:wat@sachihiro.com url:http://sachihiro.com 編集兼発行人・山口 渡

針を2005年7月にまとめ、都道府県や業界団体などに通知したことによるものらしいのですが、こちらには外食産業にも消費者が商品やサ一

「身土不二」ということばがあります。人間の身体とそれを育んだ風土とは切り離すことができない一体のものである、と教えています。つまり人間の命を維持するもつともい方法として、住んでいる土地でとれた食べ物や優先的に食べ物のがよるしい、というのです。

最近、スーパーなどに買い物に行くと、食品の原産地を示す表示が目につきます。JAS（日本農産規格）法が、生鮮食品などに原産地表示を義務づけているからだそうです。またレストランなどでも使用している食材の原産地を掲示しています。農林水産省が原産地表示の指

「身土不二」ということばがあります。人間の身体とそれを育んだ風土とは切り離すことができない一体のものである、と教えています。つまり人間の命を維持するもつともい方法として、住んでいる土地でとれた食べ物や優先的に食べ物のがよるしい、というのです。



## おやさまのおいとは

「人間の反故を、作らんやうにしてあくれ、菜の葉一枚でも、粗末にせぬやうに。」  
「すたりもの身につけて、いやしいの遣う。」

しくなってきたり、不安定な状態になっていきます。環境破壊の結果です。人間が自らを過信してきた結果、自然の調和が

「人間の反故を、作らんやうにしてあくれ、菜の葉一枚でも、粗末にせぬやうに。」  
「すたりもの身につけて、いやしいの遣う。」

ビスを選ぶ目安が必要との判断から、法律上の義務ではないように、と、店にならば食品の出自の多様さ、何と遠いところから運ばれてきているのかと驚かされます。できれば国内産の食材を食べたいと



（2）すたりもの、不用になったもの、時代おくれではやらなくなったもの、すたりもの。

食へ物は天の恵みで、植物や動物の命を食へ物としていただいて、人間の命を長らえているのだ、ということを実感として受けとめられるような感性を子供に身につけさせなければいけないと強く感じる昨今です。それだからだからこと、上にかかげた教祖のことばを強く訴えたいものです。

失われて、かような様々な問題をおこしています。

今ひとつ、日本の伝統的な食文化がだんだんその影を薄くなってきている点が気になります。親が親をしないので、子供の食生活が目茶苦茶・無茶苦茶になっていきます。好きなものを大量に食べて、嫌いな食品は残します。学校の給食でも大量の残飯がでるそうです。生活習慣病蔓延の兆しありありです。

## 教会の動き



教会の場所は、左の地図のマーク。市立公民館の裏・西側です。

朝づとめ…毎朝・6時30分  
夕づとめ…毎夕・7時00分  
元巨祭…午前7時・午後1時30分  
春季大祭…1月21日午後1時30分  
秋季大祭…10月21日午後1時30分  
月次祭…毎月21日 午後1時30分  
春・秋季豊祭…3月22日、9月22日 午後1時30分

## 教会の動き



教祖百二十年祭

## 正月行事案内

新年恒例のお正月行事が、天理教教会本部で開催されます。そのうちお節会には、狭千廣分教会から参加しますので、ご希望の方は教会までご連絡ください。

元巨祭 1月1日 午前5時  
本部神殿  
鏡開き（1月4日午前8時30分～）  
本部・西礼拝場

元巨祭にお供えされたお餅を大きな押し切りなどを使って小餅に切られます。毎年、マスコミのニュースでも「ジャンボ鏡開き・お節会」などと題して取りあげら紹介されます。お節会（1月5日～7日・午前10時～午後1時）

おやさまご在世当時から伝統的な行事です。鏡開きで切られたお餅が、水菜におさましの雑煮として、帰参者に無料で振る舞われます。

## 編集後記

今年、どこも柿が豊作のようですね。わが家の庭の3本の柿の木にもたくさんの実がつけました。今頃の時期になると、例年、すっかり熟して柔らかくなつて鳥の餌食になるのですが、今年は、色づき最高ですし、まだ固いですね。最後の収穫を、本日行いました。

本紙は11月作成の予定でしたが、勝手都合で遅れてしまいました。本号が今年最後の号となります。

今年2月から作り始めた本紙ですが、8号までこぎ着けることができました。新たな年は、いよいよ教祖百二十年祭。こぞって親里ぢばに帰りましょう。

本紙へのご意見をお寄せ下さい。来る年も、よい年でありませうように！

さちひろ 第8号  
編集兼発行人・山口 渡  
平成17年12月10日  
大阪狭山市今熊1丁目1133番地  
072-365-2571